



MIYOSHI
CENTRAL HOSPITAL

第39号

2022年10月

市立三次中央病院だより

花みずき

2022
7/30

高校生医療体験セミナー開催

高校生10人が模擬手術などを体験



お願い

救急診療等の 制限について

令和4年 **10月23日(日)**
8時～15時30分

電気設備の定期点検を行います。この間、一時的に停電するため、外来救急患者さんの診療を制限させていただきます。ご協力をお願いいたします。

基本理念

私たちは地域の皆様から
信頼され親しまれる
病院を目指します



病院長

永澤

昌

病院開設70周年と病院建替

1. はじめに

令和4年は、病院開設70周年です。双三中央病院組合立双三中央病院としての病院開設が昭和26年です。昭和44年に市街地に全面改築した旧病院は、昭和47年の豪雨災害で大きな痛手を被りました。その経験から災害に強い病院作りをコンセプトに、東酒屋地区に移ったのが平成6年です。それから28年が過ぎた今、災害対応できる建築構造、感染パンデミックに対応できる病院構造が議論されています。当院の病院建替事業が始まりましたので、その背景も踏まえて当院の現状をお話ししたいと思います。

2. 当院に求められる医療機能と医療圏の拡充

当院に求められる機能は、旧来の救急体制、地域医療だけでなく、地域がん診療連携拠点病院などの高度医療機能も求められるようになりました。三次市の人口は約5万人、備北圏域で8万5千人ですが、周辺地域（含、島根県南、鳥取県南）を含む12万人の広域医療圏の中核基幹病院の機能を求められています。

3. 国・県の進める地域医療構想

備北圏域における回復期病床・リハビリ医療体制の不足が現在問題になっており、これ

については広島県全体で体制を整えていくように議論中です。当院にある地域包括ケア病棟は、急性期から回復期に移行する時期の患者さんのケア・リハビリを行うためにも、しばらく確保しておく必要があります。さらに、がんや心不全の方の緩和ケアにも対応できる体制の強化が求められています。

4. 施設設備の老朽化・狭隘化とスタッフ数増加による影響

老朽化に対する施設改築・修繕を毎年のように進めてきましたが、やりくりだけでは立ち行かない限界状態です。車椅子移動の難しいトイレや売店の構造的な問題は「患者満足度調査」で多くの方々からの指摘を受けています。十分な広さを確保できていない廊下については、電子カルテカート移動による危険性が問題視されています。

職員数は、まだ増加します。医師は34名（H6）から80名（R4）になり、医局スペースも不足です。看護師数は197名（H6）から320名（R4）になりました。休憩場所のない職員もいることやコロナ禍でのレストラン撤退に伴っての職員の食事の確保困難は、「職員やりがい度調査」でも優先順位の高い改善すべき項目です。

5. 病院建替事業の進捗

この号の発刊のころには、病院建替基本構想検討委員会が終わり、答申内容がまとまるころです。9月18日に新聞報道がありましたので、皆さまもおおよその内容はご存知でしょう。パブリックコメントで出た内容について説明をしてみます。

「市の財政状況から建替には反対」とのご意見

がありました。当院はこの23年間黒字決算を続けており、独自で償還できる体制にあり、一般会計からの繰り入れを要することはないと計算しています。また、今のタイミングでの建替や病床再編には国の事業（感染対策、地域医療構想に伴う病床再編など）での補助が申請できます。

「看護師の人材確保が重要」とのご意見に賛同します。これから、高齢化社会で独居高齢者も増えてきます。看護・介護スタッフの確保・育成には若い方の確保が急務であり生命線です。とても良いご意見をくださり、ありがとうございます。

「車の乗降場所の改善を」とのご意見は、新病院では当然の仕様であると思えます。さらに、建替までにできることはないか、検討をしていきます。

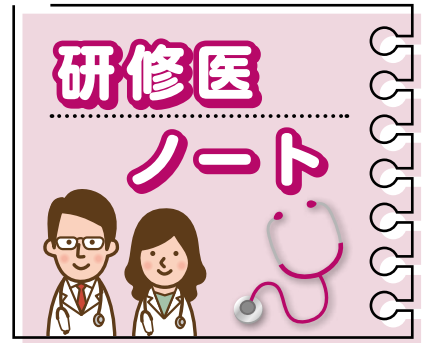
6. 病院開設70周年記念行事

令和4年11月20日（日）午前中、市民講座およびブース展示があります。詳細は本紙P8をご覧ください。現在、病院建替事業と病院開設70周年の機に、市立三次中央病院の外観をモチーフとした絵画及び写真を募集しています。ぜひ応募してみてください。

7. 最後に

今後とも、市民の皆さまからのご意見を伺いながら、より良い病院を目指してまいりますので、よろしく願います。今号内容の詳細を病院ホームページ・病院長挨拶に記載しておきます。

（令和4年9月20日脱稿）



VOL.19



研修医 梶本 晃
かしわもと こうき

この春から市立三次中央病院にて二年間の研修に就かせていただいております。梶本晃と申します。

今年には研修医が5名と大変多く、一人での研修も覚悟していただけた環境で研修をさせていただけることに驚いております。

出身は長崎大学で、他の4名の研修医の出身が広島大学ということもあり、よそ者感が否めませんが、実は私は三次には縁も所縁もあるのです。

0歳から7歳までの8年間は三次の畠敷に住んでおりました。

あおぞら保育園に通い、八次小学校に入学し2年生の春まで通学していたのです。

その後も、10歳までは駅前のYMCA（今はなくなっていましたね）が主催するサッカー教室に芸備線で通ったり、母がエミッシュンスタジオでジャズダンスをしていた関係で12歳くらいまではきんさい祭りを観に來たりと足を運んでおりました。

ですが、そこからは疎遠になっており、大学を出てこちらに約20年ぶりに帰ってきた際に畠敷のパチンコ店のナポレオン像を見たときには「まだこの像があったのか」と少し感動してしまいました。

どうでしょうか？地元民っぽいでしょうか？

三次駅はきれいななり、駅前には少しすっきりし、屋上でよく遊んでいたCCCプラザがちょうどこちらに移ってくる3月に一旦閉店し、駅前からは畠敷の方に向かうところに「きりり」が出来たりと変わったところも多々ありますが、色々足を運んで楽しんでいきます。最後になりましたが、この

2年間の研修の中で地域の皆さまには大変貴重な経験をさせていただくことになると思います。

私たち医師に会わないことが最も幸福なことではあります。体が不安がある際には是非とも頼っていただけたらと思います。

至らぬところを出さぬよう、日々三次の地で精進させていただきます。

VOL.20



研修医 原 士 蒼
はら しろう

令和4年4月より市立三次中央病院に初期研修医として入職致しました。國原蒼と申します。出身は呉市で、出身大学は広島大学です。

三次とは今まではあまり縁はなかったのですが、いざ住み始めてみるととても過ごしやすく、町の方も非常に温かくて自分に合っているなど感じている次第です。また、趣味でゴルフをしているのですが病院の近くにはゴルフ練習場やゴルフ場があり、趣味としてゴルフを続けるには非常にいい環境だと感じております。

病院内では約1ヵ月単位で様々な診療科を回りながら医者として必要な知識や技術を幅広く学んでいます。実際に患者さんと関わりがある場面としては、救急当直や研修している科の外來、手術、病棟回診が主になります。どんな事でも一所懸命対応させていただきますので、気軽に声がけくださると嬉しいです。

研修医としては少なくとも令和6年の3月までこの病院でお世話になる予定です。まだまだ駆け出しの身ではありますが、三次の医療に貢献するため、ひたむきに取り組んで参りますのでよろしくお願いたします。

たが、市立三次中央病院の地域の中核病院としての役割の大きさを知り、この病院を研修病院として選びました。三次は自然にあふれ、ゴルフなど運動しやすい環境であり、まだ数ヵ月程度しか経過しておりませんが、三次での生活はとても充実しております。

VOL.21



研修医 桜井 悠一郎
さくらい ゆういちろう

令和4年4月より市立三次中央病院に初期研修医として赴任しました。桜井悠一郎と申します。出身大学は広島大学で、部活動はバレーボールをしていました。生まれも育ちも広島市であり、今までは三次には縁はありませんでした。

当院で働かせていただく予定です。日々わからないことだらけであり、自分の無力さを痛感しておりますが、一人前になれるよう日々精進してまいりますのでよろしくお願いたします。



VOL.22



研修医
なまきりけん
名桐研人

こんにちは。今年度より市立三次中央病院で初期研修医として働かせていただいております。名桐研人と申します。出身地は広島市、出身大学は広島大学です。中学高校では登山部に所属しておりまして、山が好きです。病院からの帰宅時、官舎のそばで雉と出くわしたときにはさすがに驚きましたが、自然に触れる機会の多い三次での暮らしを楽しませてもらっています。研修では現在、4週毎に診療科を入れ替わりつつ、各科の先生方から医療現場での基礎を教わっています。未だ独りではできないことは少ないですが、患者さんとの関わり合い、コミュニケーションの中心から医師としての心得を学ばせていただきながら、充実した日々を送っております。少なくとも2年間、この三次の地にお世話になることとなりますが、医療に限らず様々なことを吸収しつつ人として成長していければと考えておりますので、皆さまどうぞよろしく願いたします。

VOL.23



研修医
まつやまゆうき
松山侑希

令和4年4月より市立三次中央病院に初期研修医として赴任しました。松山侑希と申します。出身は広島県福山市で出身大学は広島大学です。私は、中山間地域の地域医療に興味があるため初期研修先として市立三次中央病院を選択させていただきました。初期研修中には医師としてのスキルを身に付ける傍ら、三次や備北地区における地域医療連携、地域包括ケア等についても勉強していきたいと考えております。赴任してはや5カ月が経りましたが、徐々に三次での生活にも慣れてきた次第です。散歩をするのが趣味でよく散策をするのですが、尾関山公園や美波羅川の桜は大変きれいで感銘を受けました。病院の官舎ではよく鳥のさえずりや虫のさざめきが聞こえ、自然豊かで心が落ち着きます。今後、日々着実に力を付け患者さんおよび三次の医療に少しでも貢献できるように一生懸命取り組み所存です。よろしく願いたします。



特定看護師シリーズ



看護師特定行為
研修修了者
おおちよう
大長 美智子

2021年度に院内で2人目の特定行為研修を修了した大長美智子と申します。みなさんにはまだ「特定行為」という言葉は聞きなれないと思います。「特定行為」とは、質が高く安全な医療を提供するために、厚生労働省が「チーム医療」の推進としている取り組みであり、医師に代わって行う診療の補助を「特定行為」といいます。

2025年には国民の3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上になります。急激な高齢化にともない、今後は、慢性疾患、複数の疾患を抱える人・リハビリを必要とする人・自宅で暮らしながら医療を受ける人が増えてきます。特定看護師がいることで入院中でも在宅でも、手順書があれば医師の到着を待たず、対象となる

患者さんに何が起きているのかを臨床推論を行い、症状に合わせる必要な処置をタイムリーに行うことができます。

私が行える行為は、38の特定行為の中から、①急性血液浄化療法における血液透析器又は血液濾過器の操作及び管理、②持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整、③脱水症状に対する輸液による補正です。①に関しては、現在人工透析室に勤務しているので、透析患者さんの透析条件の見直しができます。②と③の行為では、長期にわたって食事が摂れない人や脱水症状のある人に対して個々の状態に応じた点滴の処方を行ったり、点滴量の変更ができます。

当院ではまだ少ない特定看護師ですが、研修で学んだことを院内で伝達し、救急の場面や日々の看護の中で少しでも役に立てられるように勉強会も計画していきたいと考えております。そしていざれば地域に足を運び、生活を支えられるような活動を目指しています。引き続きよろしく願いたします。



マダニのこと

皮膚科 医長 野本佳葉子

マダニの生態

主に森林や草地などの屋外に生息しています。日本全国に分布しており、市街地でも見られます。吸血を繰り返しながら幼ダニ、若ダニ、成ダニと成長していきます。成虫は2〜3mm前後の大きさで、吸血すると10mm以上に膨大することがあります(図1・2)。

代表的なマダニ媒介感染症について

マダニが引き起こす代表的な感染症に日本紅斑熱、重症熱性血小板減少



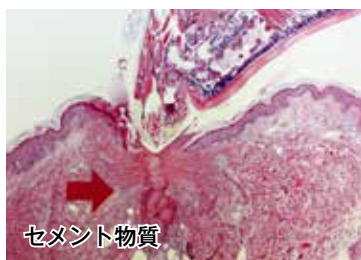
吸血前のマダニ(図1)



吸血後のマダニ(図2)



ダニ刺症(図3)



セメント物質

マダニ刺症の病理組織(図4)

症候群(SFTS)があります。

日本紅斑熱は、マダニが保有する日本紅斑熱リケツチアが原因です。潜伏期間は2〜8日程度で、発熱・発疹・刺し口が主要三徴候とされ、ほとんどの症例に見られます。西日本を中心に全国で発生しています。重症化を防ぐためには、なるべく発症早期より適切な抗菌薬を投与することが重要です。

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)はマダニが保有するSFTSウイルスが原因です。潜伏期間は6〜14日程度で、発熱・

消化器症状が出現します。特效薬はなく、対症療法が中心となります。発症した場合の致死率は30%程度とされています。稀ではありますが、ペットの猫や犬から感染したとの報告もあります。

どちらの感染症もマダニの活動が盛んな春から秋に多く発生しています。仮にマダニにかまれても原因となる病原体を保有していなければ発症はしません。

もしマダニにかまれたら

マダニは口器を皮膚に刺し込み(図3)、セメント物質を唾液腺から放出し、口器と皮膚をしっかりと固定します(図4)。無理に引き抜こうとすると口器が残存し、異物肉芽腫を形成したり、消化管の内容物が逆流することで感染のリスクが増加します。かまれた直後は比較的容易に皮膚からマダニを除去できますが、時間がたつたら外科的切除が確実です。

1〜2週間経過して十分吸血した後には、セメント溶解物質を唾液から出し、自然に皮膚から離れます。

マダニにかまれて牛肉アレルギー!?

マダニの消化管にはアルファ・ガラという糖鎖が含まれており、繰り返しかまれるとalpha-galに対する抗体が産生され、アレルギーが起こるようになることがあります。同様の構造は牛肉、豚肉、羊、カレイの魚卵や抗悪性腫瘍薬であるセツキシマブにも含まれるため、これらの物質に対してもアレルギーを起こすようになるおそれがあります。鶏肉や魚肉は食べても安全です。基本的にA型、O型の血液型を持つ人が発症するとされます。B型、AB型の人にはalpha-galに似ている構造を持っていないため免疫寛容が働かないからです。

最後に

感染やアレルギー発症の予防には、ダニにかまれるのを防ぐことが極めて重要となります。発生時期および発生地を知り、野山など感染するおそれがある地域に軽装で立ち入らないことが大切です。農作業や森林作業で立ち入る際には、長袖、長ズボンを着用し、サンダルのような肌を露出するものは履かない、ダニ忌避剤を使用する、作業後は早めに入浴し、ダニの付着について確認を行うようにしましょう。

連載 がんの治療 ③〇 膀胱がんについて

泌尿器科 医長 瀬野 康之

【はじめに】

膀胱はおしっこを溜めるための袋になっている臓器で、移行上皮という粘膜でおおわれています。膀胱がんはこの粘膜から発生するがんです。

発生するがんの種類としては移行上皮がんが最も多く見られます。男性は女性の3倍の頻度とされ、また喫煙者は非喫煙者の2〜3倍の頻度と報告されています。膀胱がんの80%は粘膜内にとどまる表在性のもですが、膀胱を超えて広がり、リンパ節や他の臓器に転移をする場合もあります。表在性膀胱がんは内視鏡的な手術が可能です。60〜70%で膀胱内に再発を起こすことが知られています。

【膀胱がんの症状】

肉眼的血尿がよく見られる症状です。膀胱炎や尿路結石でも肉眼的血尿を示すため、区別をすることが重要です。膀胱がんの場合には痛みを伴わない血尿が特徴的です。しかし、膀胱炎の併発や腫瘍部に結石が付着することもあり、頻回

膀胱がんについて

に膀胱炎を繰り返す場合には検査を必要とします。腫瘍が進展すれば、膀胱炎と同じような症状を示すこともあります。

【膀胱がんの検査】

- ① 尿検査
尿中の赤血球、異形細胞の有無を調べます。
- ② 超音波検査
腫瘍の有無を確認することに優れ、検査による痛みがありません。
- ③ 内視鏡検査
尿道からカメラを入れる検査です。膀胱内を観察することで

(図1) 膀胱鏡



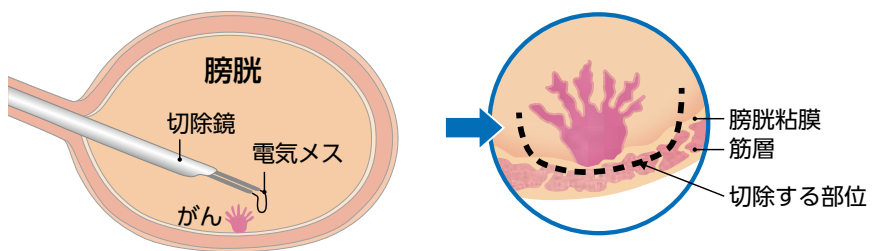
(図2) 表在性膀胱がん



【膀胱がんの治療】

- ④ CT検査
断層画像を作成し、体内を詳しく調べる検査です。膀胱がんの部位や腎盂尿管がんの併発の有無を確認できます。
- ⑤ MRI検査
腫瘍の進展を確認するために行う検査です。
- ① 経尿道的膀胱腫瘍切除術(図3)
膀胱がんの80%が粘膜内にとどまる表在性のものであるため、内視鏡的に切除することが可能です。腰椎麻酔で行い、手術はほとんどの場合30分から1時間です。
- ② 膀胱全摘除術
表在性でない浸潤性膀胱がんの場合には内視鏡治療では不十分となり、膀胱を全て摘除する必要があります。膀胱が無くならないため、おしっこの通り道を

(図3) 経尿道的膀胱腫瘍切除術



オノオンコロジーホームページから引用

【最後に】

膀胱がんは表在性の場合、手術の侵襲が少ないため超高齢の患者様でも手術が可能です。肉眼的血尿を認める場合には、泌尿器科受診をして早期発見を心掛けましょう。

作る手術も併せて必要となります。現在では腹腔鏡で手術が可能となっておりますが、手術は6〜7時間程度かかります。

「新しいリニアック」

（放射線治療装置の更新）について



リニアック治療室

◇はじめに

現在の「がん治療」は、手術（内科的・外科的）、化学療法（抗がん剤等）、放射線治療等々があり、がんの種類や進行度によりこれらを単独または組み合わせで行われています。このうち放射線治療については、備北二次医療圏内では唯一当院のみで受けることができます。放射線治療科ではがんを完治させる根治的放射線治療、がんの進行やがんによる痛みを抑える緩和的放射線治療などを行っています。

◇新しいリニアック

リニアックとは、日本語で『直線加速装置』と言い、放射線治療を受ける時に使用される医療機器の名称です。当院では、このたびリニアックを更新いたしました。更新には通常4〜6か月程度



新しいリニアック装置

の期間を要するため、リニアック更新中はみなさまに大変ご迷惑をお掛けいたしました。今年4月より新しいリニアックで放射線治療を行っています。新しいリニアックの特徴は大きく3つあります。1つ目は位置照合の新しい技術が導入されたことです。放射線治療では腫瘍に対して正確に放射線を照射することが重要な要素の1つです。新しいリニアックには照射位置の確認と補正をするためのX線装置が付属しており、照射位置精度が格段に向上しました。

2つ目は放射線の出力が以前より大きくなったことです。単位時間当たり照射できる放射線量が大きくなったことで、照射時間が大幅に短縮されま

した。これは痛みを伴う方に有効です。

3つ目は照射野（放射線を照射する範囲）を形作る部分の進歩により、複雑で細かい照射野が設定できるようになったことです。できるだけ腫瘍の形や大きさに合った照射は副作用の軽減にもつながります。これらの特徴を利用して、以前より高精度な放射線治療が可能となりました。

◇放射線治療科の

スタッフより

放射線治療の実施にあたっては、放射線治療専門の医師をはじめ、がん放射線療法看護認定看護師、放射線治療専門放射線技師、医学物理士などの専門職種が一つのチームとなって「がん治療」を提供しています。各職種の専門の知識と新しいリニアックの活用により、さらに質の高い放射線治療となるよう努力してまいります。

放射線科 技師長

みやのおと つとむ
宮野音 努



※事前の申込が必要です。
入場無料
定員
100名



市立三次中央病院

開設70周年記念事業

11月20日(日)

十日市きんさいセンター



医療体験・健康チェック等 10:00～

- ・「手洗いの実践指導」
- ・「心不全とフレイルの予防」
- ・「看護師を目指す方へ～看護師への道～」
- ・「病院の沿革写真及び写真・絵画展」



パネル展示
懐かしの写真が
見えるよ

ミニ講演 10:30～

◆市立三次中央病院
副院長 田中 幸一 氏
「心筋梗塞 治療と予防」

◆市立三次中央病院
呼吸器内科医長 栗屋 禎一 氏
「がん：予防と早期発見」



参加希望の方は、住所、氏名をご記入の上、はがき又はメールで、
10月31日(月) までにご応募ください。

★はがきによる応募の場合

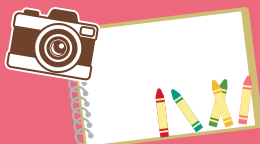
あて先：〒728-8502 三次市東酒屋町10531番地
市立三次中央病院開設70周年記念事業担当 宛

★電子メールによる応募の場合

メールアドレス：byouin@miyoshi-central-hospital.jp

定員100名のため応募多数の場合は抽選とさせていただきます。ご来場いただいた方には、記念品を贈呈します。皆様のご参加をお待ちしています。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、内容が変更になる場合があります。



— 絵画・写真募集 —

市立三次中央病院の開設70周年を記念して、市立三次中央病院の外観をモチーフとした絵画と写真を募集します。

- 大きさ等 絵画作品：画用紙四つ切以下／写真作品：A4又は四つ切(ワイド可)、カラープリント
- 表彰 絵画・写真の部それぞれ病院長賞1作品・特別賞1作品
- 参加賞 応募していただいた方全員に参加賞を贈呈
- 募集締切 令和4年11月4日(金)必着

《応募・問い合わせ先》市立三次中央病院医事課

電話：0824-65-0101 FAX：0824-65-0159

詳しくは
市立三次中央病院HPを
ご確認ください

